

大阪府に寄せられたご意見（2023年4月分）の概要

府民文化部 府政情報室 広報広聴課 広聴グループ

総件数・内訳

2023年4月分1, 152件 受付期間: 2023年4月1日から2023年4月30日まで

<参考>前年同月: 909件

【ご意見の内訳】

○府政に関する意見	570件
○所管外	169件
○その他（趣旨不明等）	413件
計	1,152件

【公表・対応分】

○連絡をしたもの	2件
----------	----

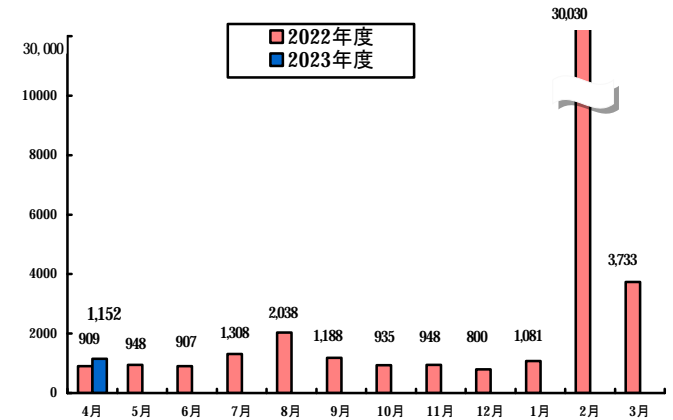
【府政に関する意見（主なもの）】

(1) 統合型リゾート（IR）に関するもの	71件
(2) 経営支援に関するもの	40件
(3) 感染症対策に関するもの	27件
(4) 大阪・関西万博に関するもの	26件
(5) 府営住宅に関するもの	22件
(6) 教育施策に関するもの	18件

【受付部署別件数】

・府民お問合せセンター	1,021件
・府政情報室	129件
・各所属 （所属内訳）	2件
総務部	2件

【件数の推移】



項目別の意見（抜粋）

【統合型リゾート（IR）に関するもの】

- ・IR事業で大阪の経済を回復しようという考えは、改めてもらいたい。カジノをつくるとギャンブル依存症の人が増える。依存症は容易に治るものではないので、不幸になる人がたくさん出てくると思う。
- ・IR事業のPR動画について、著作権者からの利用許諾を得ていない映像の利用があったと府市が謝罪したが、謝罪だけでなく、府がきちんと原因を調査し経緯を解明すべきだ。

【大阪・関西万博に関するもの】

- ・2025年大阪・関西万博の入場券の基本料金を大人1人8,000円前後で調整しているとの新聞報道を見た。採算を取るためとはいえ、入場料が高すぎるのではないか。

【感染症対策に関するもの】

- ・今後、新型コロナウイルス感染症の分類が5類に移行することにより、多くの場面で感染拡大前の日常生活に戻りつつあるが、病院や高齢者施設では、いまだにさまざまな制限が設けられている。利用者が家族と会うことなどができず、長期間閉鎖空間で過ごすのは心配だ。府は、病院や各施設に対し、利用者の立場で考え、人間らしい生活環境となるような対策をとるよう、発信してほしい。
- ・同居家族に基礎疾患のある者や高齢者がいる府民が、新型コロナウイルス感染症に感染した場合、自宅療養をすれば家庭内感染が起こってしまう。そのため、感染症の分類が5類に移行したとしても宿泊療養制度は継続してほしい。

【教育施策に関するもの】

- ・障がいのある子どもを府立支援学校に通わせているが、給食費の負担が大きい。公立の小中学校の給食費は、府内の多くの市町村で無償化されているようである。対象者による給食費の支援の格差を是正してほしい。

ご意見の取扱い

大阪府に寄せられたご意見は、今後の府政運営の参考にさせていただきます。このうち、制度や府の考え方の説明が必要と判断したものなどは、適宜ご本人に連絡を取るなどして回答しました。回答内容については、「[府政へのご意見](#)」ホームページに掲載しています。

なお、国、市町村などの府以外の官公庁に関するご意見のうち、これらへの伝達を希望されたものについては、各機関に内容をお伝えしました。